

分担研究報告書

「認知症者の併存疾患管理の手引き」作成のための文献検索…嚥下障害

研究分担者 海老原 孝枝 杏林大学医学部高齢医学

研究要旨

誤嚥性肺炎・摂食嚥下障害と認知症の関係について、両者の双方向性の関連と、両者並存の場合の治療の注意すべき点を明らかにするため文献検索を行った。認知症は摂食嚥下障害の原因であり病型により障害型が異なることの報告はあるが、摂食嚥下障害が認知機能に与える影響についての研究報告は無い。また、認知症者が嚥下障害を併存することによる他症候への関連調査の研究報告は少ない。摂食嚥下障害を背景にもつ繰り返す肺炎に対し、経口補助食品(短期)や誤嚥予防の薬物および非薬物療法による対応は確立しているが、認知症との関係からの対応策はまとまっていない。

A. 研究目的

誤嚥性肺炎を発症する認知症者の重症化予防のため、誤嚥性肺炎・摂食嚥下障害と認知症は関係について、進行の危険因子など両者の双方向性の関連と、両者が並存した場合の治療に関連し注意すべき点を、明らかにする。

B. 研究方法

Pubmed で、検索式 "Dementia"[MeSH] OR Cognitive Dysfunction[MeSH] OR "Alzheimer Disease"[MeSH] OR "Parkinson Disease"[MeSH] OR "Frontotemporal Lobar Degeneration"[MeSH] OR "Pneumonia, Aspiration"[MeSH] OR "Deglutition Disorders"[MeSH] を用いて、Meta-analysis, systematic review, Practice Guideline, RCT, Clinical Studies で検索した(65歳以上、直近10年間、英語、図1)。また、Minds ガイドラインライブラリから関係領域のガイドライン調査(別紙4)を行った。
(倫理面への配慮)
文献検索のため、問題なし

C. 研究結果

上記検索式により、47文献(メタ解析1, システマティックレビュー4含む)、本邦における4つのガイドラインが該当した。これらによると、認知機能と嚥下機能は正相関があり、認知症は摂食嚥下障害のリスクであり、摂食嚥下障害者の認知症有病率が高いこと、また、認知症者における嚥下障害有病率が高いこと、病型による誤嚥性肺炎発症・摂食嚥下障害型が異なること、認知症を有する誤嚥性肺炎・嚥下障害患者の入院日数が長いこと、栄養ルートの違いによる生存率の差異が報告されている。認知

症を有する誤嚥性肺炎発症者への対応は、通常の高齢者への対応と同様、経口補助食品(短期)、これまで報告されてきた誤嚥予防薬物および非薬物療法、TMS、環境調整が行われていること、また、高度期の認知症への胃瘻の使用も、非認知症者も

含む先行報告と同様、有効性が認められないこと(QOLの改善、肺炎の減少および生存期間の延長を示さない)が報告されている。また、誤嚥性肺炎および摂食嚥下障害が認知症あるいは認知機能や認知症の進行に影響するとされる報告はなかった。

D. 考察

認知症の進行に伴い、誤嚥性肺炎発症や摂食嚥下障害の併存が認められることは確立しているが(ex.Mitchell SL et al.N Engl J Med. 2009)、誤嚥性肺炎発症や摂食嚥下障害の併存が、認知症進行の危険因子になるか、また、これらの症候が、認知症者の死亡、要介護(disability)、転倒、入院、せん妄、施設入所、QOL 低下を調査した関係報告は少ない。成人肺炎診療ガイドライン 2017 によると、認知症者との明記はないが、繰り返す高齢者の誤嚥性肺炎に対する抗生剤治療は de-escalation 治療とされ、むしろ、QOLを重視した予防やケアが重要であるとされている。したがって、肺炎治療にあたり注意すべき点、さらに、併存することが多い摂食嚥下障害とその対応に基づいた認知症者への注意点を、今後、系統立ててまとめる必要がある。

E. 結論

認知障害は、誤嚥性肺炎発症・摂食嚥下障害併存の原因あるいは誘因であり、病型により障害型が異なると考えられる。現時点においては、誤嚥性

肺炎発症・摂食嚥下障害併存が認知症/認知機能に与える影響は不明である。摂食嚥下障害を背景にもつ繰り返す肺炎に対し、経口補助食品(短期)や誤嚥予防の薬物および非薬物療法による対応は確立しているが、認知症との関係からの対応策はまとまっていない。

F. 健康危険情報
特になし。

G. 研究発表

1. 論文発表

Ebihara T, Yamasaki M, Kozaki K, Ebihara S. Medical aromatherapy in geriatric syndrome. Invited Review. *Geriatr Gerontol Int.* 2021;21:377-385. doi: 10.1111/ggi.14157.

Ebihara S, Miyagi M, Otsubo Y, Sekiya H, **Ebihara T**. Aspiration Pneumonia: A Key Concept in Pneumonia Treatment. *Intern Med.* 2021;60:1329-

1330. doi: 10.2169/internalmedicine.6576-20.

2. 学会発表

Miyamoto T, **Ebihara T**, Kozaki K: Prognostic Factors of 90-Day Mortality in Older People with Healthcare-Associated Pneumonia. *American Geriatrics Society Annual Meeting* 2021. オンライン, May 13th~15th, 2021.

海老原 孝枝, 宮本 孝英, 神崎 恒一 医療介護関連肺炎罹患の入院高齢者における、90 日死亡予測因子の検討。日本老年医学会学術集会, 名古屋, 2021 年 6 月

宮本 孝英, 海老原 孝枝, 神崎 恒一 認知症における白質病変と肺炎発症 日本老年医学会学術集会, 名古屋, 2021 年 6 月

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし

図 1. 嚥下障害を併存する認知症者に対する治療法に関するエビデンスの検索結果

#	検索式	文献数
# 0 1	"Dementia"[MeSH]	31456
# 0 2	dementia[TIAB]OR dementi*[TIAB]	29046
# 0 3	"Cognitive Dysfunction"[MeSH]	14660
# 0 4	cognitive dysfuncti*[TIAB] OR cognitive decline*[TIAB] OR cognitive impair*[TIAB] OR cognitive functi*[TIAB]	32740
# 0 5	"Alzheimer Disease"[MeSH]	16503
# 0 6	Alzheimer*[TIAB]	21780
# 0 7	"Parkinson Disease"[MeSH]	13014
# 0 8	Lewy*[TIAB]	2025
# 0 9	"Frontotemporal Lobar Degeneration"[MeSH]	1783
# 1 0	"Dementia, Vascular"[MeSH]	904
# 1 1	"Deglutition Disorders"[MeSH]	5706
# 1 2	"Pneumonia, Aspiration"[MeSH]	496
# 1 3	(#1 OR #2 OR #3 OR #4 OR #5 OR #6 OR #7 OR #8 OR #9 OR #10) AND (#11 OR #12)	329
# 1 4	#13 AND ("Meta- Analysis"[PT] OR "meta- analysis"[TIAB])	2
# 1 5	#13 AND ("Cochrane Database Syst Rev"[TA] OR "systematic review"[TIAB])	5
# 1 6	#13 AND ("Practice Guideline"[PT] OR "Practice Guideline as Topic"[MH] OR (guideline*[TIAB] NOT medline[SB]))	0
# 1 7	#13 AND ("Randomized Controlled Trial"[PT] OR "Randomized Controlled Trials as Topic"[MH] OR (random*[TIAB] NOT medline[SB]))	19
# 1 8	#13 AND ("Clinical Study"[PT] OR "Clinical Studies as Topic"[MH] OR ((clinical trial*[TIAB] OR observational stud*[TIAB]) NOT medline[SB]))	52
# 1 9	#13 AND ("Epidemiologic Studies"[MeSH] OR "Epidemiologic Research Design"[MH] OR "Comparative study" [PT] OR "Multicenter Study"[PT] OR ((cohort stud*[TIAB] OR comparative stud*[TIAB] OR follow- up stud*[TIAB] OR case control*[TIAB] NOT medline[SB]))	291395
# 2 0	#14 OR #15 OR #16 OR #17 OR #18 OR #19	214
# 2 1	#14 OR #15 OR #16 OR #17	23
# 20 あるいは # 21 から適する文献を選別した		